

美保関地区

重要伝統的建造物群保存地区

～令和8年度選定に向けた取組み～



美保神社



青石畳通り



美保関漁港

文化スポーツ部 文化財課

「重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）」とは

- ✓ 伝統的建造物群及びこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、市が地区を決定
- ✓ 市から国に申し出て、国が価値が高いと認めた地区を重伝建に選定（文化財保護法）



白川村荻町(岐阜県)



函館市元町末広町(北海道)



金沢市東山ひがし(石川県)

- ✓ 全国43道府県106市町村129地区(R6.11.19時点)
- ✓ 県内では3地区（大田市大森銀山、大田市温泉津、津和野町津和野）が重伝建に選定
- ✓ **県内4番目**の選定を目指します

◎重伝建に選定されると…

- ✓ 税制面の**優遇措置**、修理・修景等に対する**補助制度**が適用
- ✓ 地区内の建造物の**建築・改修等へ制限**が課される

重伝建選定後に期待する効果

- ➡ 歴史的なまちなみの保存・住民が暮らしやすい環境の整備
- ➡ **空き家の利活用、観光誘客による交流人口の増加**

先進地の事例 【大田市・大森銀山】

- ✓ 昭和62年に重伝建に選定
- ✓ 地元企業による**空き家の改修・定住の促進**（計60棟以上）
- ✓ 飲食店等が増加し、サテライトオフィス・キャンパスが進出
- ✓ まちなみガイドの育成・配置、宿泊施設の整備
- ✓ **出生数の増加・人口減少を抑制**（大田市大森町は、平成23年以降人口350人台を概ね維持）

◎松江市美保関町美保関地区（美保関漁港周辺）の概要



検討エリア：
美保関漁港周辺の地区

- ✓ かつては北前船の寄港地として、廻船問屋や船宿が軒を連ねた
- ✓ 重要文化財 **美保神社本殿** や登録有形文化財 **旅館美保館本館**をはじめ古くからの建造物・まちなみが残る



伝統的建造物が残るまちなみ

◎美保関地区に関するこれまでの取組み

年度

取組み内容

令和4～5年度



保存対策調査（松江市が奈良文化財研究所へ委託）

【調査の結果】

- ・近世以来の道路や建物の配置が良く残っている
- ・美保関特有の伝統的建造物が多く保存されている

➡「文化財」として高く評価

令和4～6年度



住民組織「美保関まちなみ研究会」発足

・住民参加の先進地視察

4年度：大田市温泉津、福山市鞆の浦

5年度：岡山県矢掛町、大田市大森銀山

6年度：津山市、竹原市、呉市御手洗

・まちなみを活用した住民主体のイベント開催

「美保関セキノイチ」

第1回 令和5年6月11日

第2回 令和6年10月26日



岡山県矢掛町視察



美保関セキノイチ

◎美保関地区に関するこれからの取組み

年度	取組み内容(予定)
令和6年度	保存条例の制定(11月市議会定例会) 保存審議会の設置(2月)
令和7年度	保存地区の決定、保存活用計画の作成 国(文部科学省)への重伝建選定の申し出
令和8年度	国の文化審議会へ諮問 ➡重伝建に選定 修理・修景事業への補助開始 記念イベントの開催
令和9~11年度	防災計画の検討・策定(令和11年度) ・計画策定委員会設置・開催 ・防災上の課題を抽出するための調査 ・対策方針の検討

歴史的なまちなみを、市民の共有財産として
後世へ継承してまいります

重伝建制度を活用し、住民のまちづくりを支援し、
地区の活性化を目指してまいります



海側から望む美保関（大正～昭和初期頃）



美保関のまちなみ保存に
関する本市ホームページ

【お問い合わせ先】 文化スポーツ部 文化財課

☎ 0852-55-5956 ✉ rekimachi@city.matsue.lg.jp